



企業・団体名	信玄石盤工房（天然スレート） 佐々木 信平		事業内容	天然スレートの施工	
連絡先	住所	〒 986-0803 石巻市水押二丁目10-3-323			
	Tel (時間帯) (随 時)	0225-96-9791	Fax	0225-96-9791	担当者 代表 佐々木 信平
支援可能 対象団体	小学校, 中学校, 高等学校			支援可能 人数	【講師・指導者の派遣】 一度につき30名程度まで
支援可能地区	北部教育事務所管内 東部教育事務所管内 気仙沼教育事務所管内			支援可能 時期	【講師・指導者の派遣】 随時 *実施の3か月前までにご連絡を お願いします。
支援分野	伝統産業に関すること 建築に関すること				
支援内容	【講師・指導者の派遣】 <ul style="list-style-type: none"> 小学生には、宮城・岩手にまたがる北上山地だけで産出・採掘できる天然スレートを使ってコースターや皿、ペンダントなどの作り方を体験学習してもらいます。70年～80年という間、屋根に使っていたスレートをキレイにはがして再利用したものを使用します。 中学生には、天然スレートが明治中頃から昭和にかけて全国の洋風建築に使われており、現在は文化財・重要文化財として残っている建物（例えば東京駅や旧北海道庁）の復元・復原・修復に私が携わってきたこと。これらの屋根に使われている天然スレートは地元宮城・岩手だけで採れる貴重な資源であること。天然スレートは東日本大震災が起きるまでは石巻市雄勝町だけで生産されていたが津波によって工場から機械まで全て流されてしまい、現在は、国産天然スレートが生産されていないこと。重要文化財の修復には国産天然スレートが欠かせないものであり徐々に生産を開始しようという動きが出ていることなどについて説明します。 天然スレートは2億5千万年前海底にあったものが隆起してできたものですが、雄勝・陸前高田などでは表面に現れ、登米では地底にあるなど場所により採掘方法が違ふこと。日本の天然スレートの歴史は明治維新後で140年と歴史が浅いのだが、ヨーロッパでは500～600年も前から教会やお城・宮殿などに使われ、現在も美術館・博物館などに広く使われていることなどを説明いたします。 				
過去の支援例	【講師・指導者の派遣】 登米市豊里小中学校でのワークショップ、セミナーで、毎年、講師を務めています。				
支援にあたり 特記・注意事項					
業務の 紹介やPR	<ul style="list-style-type: none"> 平成17年 国選定保存技術保持者の認定を受ける。 平成29年4月 旭日双光章を受章。 ◎震災後、東京駅の屋根修復（天然スレート）に携わるなど全国、世界に雄勝石の存在を広めています。				
ホームページ					